



宝永小だより

No.10

福井市宝永小学校

令和8年7月17日

学校教育目標：ひとり立ちできる子 ～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

6年生 素晴らしい歌声で堂々と発表 6月18日(木)・23日(火)

6月18日(木)に、保護者の皆様と家庭・地域・学校協議会委員の皆様に参加いただき、福井市連合音楽会の校内発表会を開催しました。練習を積み重ねてきた合唱曲「へいわのたね」(作詞・作曲：弓削田健介)を全校児童の前で披露するのは初めてで、体育館には緊張感が漂っていましたが、いざ発表が始まると、6年生の子どもたちの呼びかけと歌声に圧倒されていきました。その素晴らしい歌声の後、激励も込めて、全校で、6月の歌「翼をください」を合唱しました。6年生の子どもたちのお手本に触れて、仲間と一緒に歌うことの素晴らしさを共感し、6年生に対する憧れの思いが高まりました。

6月23日(火)には、フェニックス・プラザエルピス大ホールで開催された「第65回福井市小学校連合音楽会」第1部(午前：11校)に参加しました。約2ヶ月間の練習の成果を十分に発揮することができ、高音と低音が重なる美しさと、優しいメロディーが会場中に響きわたりました。初めてのステージでの発表にも関わらず、子どもたちの歌声は完成度の高いもので、本校の子どもたちに、会場からは割れんばかりの拍手が送られました。客席に戻ってきた子どもたちは、やり切った満足そうな笑みを浮かべていました。

今回、子どもたちは「へいわのたね」という素敵な歌に出会うことができました。戦争や紛争がなく、家族や大切な人と安心して毎日を過ごせる「日常」がいかにかけがえないものであるか、という平和の尊さをかみしめ、今後は、自分たちが「平和のたねを育てていく」という強い決意をもって生き抜いてほしいと願っています。



＜会場を魅了した子どもたちの歌声「へいわのたね」＞

＜6年児童の感想＞私は最初とてもきん張していたけれど、いざ本番となったときには、今までよりも、もっと大きな声で歌うことができました。ふりつけや歌を一生けんめいにできたので、「へいわのたね」を聴いている人たち、先生方に気持ちが伝わったのかなと思いました。みんなの目標は「達成感」があり、「きずなが深まる」歌で、みんながみんな今までで一番の歌唱ができたと思ったので、達成感があふれた時間だったと思いました。練習と本番を合わせて約2ヶ月間、みんなで力を合わせて作り上げた歌は、とても大きなものになったと思いました。最初、みんなに思いが伝わるようにふりつけや歌を大きくやろうという思いや自信があったけど、会場に着いて、とてもきん張しました。しかし、各学校の歌を聴くと、自然と自信がわいてきて、とてもいいきずなの深まった歌になりました。今までより、とてもきずなが深まったのは、みんなの助け合いだと思いました。この連合音楽会での達成感ときずなの深まる合唱は、今までで一番よく、みんなが支え合ったからだと思いました。これからも、みんなでがんばっていきたいです。

＜6年児童の感想＞私は、今まで、「へいわのたね」の練習をしてきて、高い音でのばすのが苦手で、なかなかそこが上手になりませんでした。でも、何度も練習して少しずつ口を開けてのばすことをがんばりました。みんなで練習したことを思いながら歌うことができました。校内発表より、声は出ていなかったかもしれないけど、積み重ねた苦労の一つ一つを本番に全て出し切ることができたと思いました。小さな学校も、私たちと同じように大きな声を出していて、もっときんちょうしました。宝永小の番になったとき、「はずかしいけど、この日のためにずっと練習してきた。だから、今までより、もっと口を開けて、がんばるんだ」と思いました。いざステージに立ったときは、きんちょうすぎて、頭が真っ白になりました。でも、ぶじ、心を込めて歌いきり、他の学校の歌を聴いて、自分なりに一番最高の力を出すことができました。思いました。「へいわのたね」はみんなに歌詞に込められた思いが伝わったと思いました。でも、この全ては岡崎先生が私たちを上げました。教えてくれたりしたからだと思います。6年生のみんなと先生の心がつながり、歌うことができたのが一番うれしかったと思います。もう一度、別の曲でみんなで歌いたいなと少しさみしい気持ちにもなりました。

3年生 総合「宝永の宝」を学ぶ 6月25日(木)

社会科「わたしのまち みんなのまち」を学習している子どもたちは、総合的な学習の時間には、「宝永のお宝たんけん」をテーマに、宝永地区にある史跡や施設などを調べることを通して、地区のすばらしさを学ぶ学習を進めています。これまでも、2011年に宝永公民館が作製した「宝永れきしカルタ」を活用して「宝永の宝」を学んでいます。

この日は、実際に、「宝永きしカルタ」に詠まれている場所（養浩館、堀端不動、芝原用水など）を回りながら歴史を学ぶ「宝永カルタウォーク」を実施しました。2コースに分かれ、地域の皆様に案内していただき、子どもたちはそれぞれの場所で、メモを取りながら説明を聴いていました。暑い中、子どもたちのために案内してくださった地域の皆様、本当にありがとうございました。

宝永地区は、歴史的に有名な人物をたくさん輩出しており、様々な史跡や施設、店舗を有することをありがたく思っています。今後も、宝永地区の様々なよさを発見して、地域への愛着を深めていってほしいと願っています。



＜養浩館で説明を聴く子どもたち＞

「おかしもすき」を守って避難訓練

6月26日（金）

2校時に、大きな地震が発生し、その後、北校舎2階の理科室より出火、校舎に煙が充満し延焼の恐れがあるという設定で、避難訓練を実施しました。今回の訓練は、新学年になって初めての訓練で、避難経路を確認し、「自分の身は自分で守る」とこと、情報をしっかりと聞き取って安全に避難することを重視して実施しました。特に、子どもたちだけでなく、教職員も、初期消火・避難誘導・通報などの動きを確認することができました。災害は、いつ起こるかわかりません。学校では、今後も安全教育を進めるとともに、様々な状況を想定した訓練を実施していきます。ご家庭でも、集まる場所や持ち出す物の確認など、災害に備えていただければと思います。

＜5年児童の感想＞今日のひなん訓練では、「おかしもすき」を守ることができてよかったけど、火さいがおきて、まどをしめることができなかったの、これからの訓練や実さいに起こったときには、まどをしめて安全にひなんしたいと思いました。

＜5年児童の感想＞今日のひなん訓練をふり返って、今までハンカチで口とはなをかくしていたけど、消ぼうしょの人の話を聞くと、「目もかくすんだよ」と言われてびっくりしました。けむりは目に入ると、目がいたくなるから、と教えてもらいました。これからは目もかくしてひなんしようと思いました。

「おかしもすき」とは？

おさない
かけない
しゃべらない
もどらない
すばやく
きく

3年生 学校周辺の景色の変化を読み解く

6月30日（火）

福井県では、学校と文化施設が連携して「ふれあいミュージアム」という出前授業を行い、子どもたちの文化・芸術を楽しむ素地づくりを進めています。この日は、福井県立歴史博物館の学芸員の方と福井県文化振興課の職員の方をお招きして、「今の景色はいつからあるの？～学校周辺の景色～」を実施しました。子どもたちは今から100～150年程前（明治時代）から現在にかけての、学校周辺の景色の変化を、学芸員の問いかけや説明を受けながら、複数の地図を見比べながら、楽しく読み解いていきました。明治19（1886）年の地図から、福井市宝永小学校の始まりである『原泉校』を見つけました。今の福井市郷土歴史博物館あたりにあったことも、現在の地図と見比べて知ることができました。また、大正14（1925）年の地図からは、『原泉校』のあったところに『寶永小學校』が建てられていたことが確認できました。そして、昭和22（1947）年12月、現在の西別院の東側に位置する松本3丁目15番1号に新しい校舎ができたことを教えていただきました。子どもたちは「今の景色はいつからあるの？」という問いに、「今から、80年ほど前です」と答えられるようになりました。



＜地図に食い入るように見る子どもたち＞

6年生 「ケアラベル」とは？

6月30日（火）

福井市キャリア教育プログラム事業の一環として福井県クリーニング業生活衛生同業組合福井支部の皆様による「衣料品の洗濯品質表示（ケアラベル）の説明、アイロン・しみ抜きの実技」の授業が実施されました。まず、子どもたちは、衣料品の洗濯品質表示（ケアラベル）の意味と見方を学び、衣服のお手入れの方法等も教えていただきました。子どもたちは初めて知ることが多く、興味をもって聞き入っていました。また、特殊な薬品を使って目に見えない汚れ（汗・皮脂）を可視化された際には、たくさんの汚れが浮き出たことに驚く様子を見せ、子どもたちは洗濯の大切さを改めて感じていました。さらに、しみ抜きの実習では、醤油とボールペンの汚れをどのように落とすのかを体験し、子どもたちは身近なものを使って自分でもできたことに感動していました。

＜6年児童の振り返り＞

- ・クイズに答えながら、洗濯のコツや洗濯洗剤の選び方などを知ることができました。
- ・繊維の傷み方を比べる実験では、ドライクリーニングに使う油と水にトイレットペーパーを入れてかき混ぜると、全く異なり、びっくりしました。
- ・しみ抜きの体験では、水できれいになるしみとアルコールで分解されるしみがあることを知りました。



＜醤油のしみ抜きを体験する子ども＞

*7月18日（土）～8月26日（水）まで、学校は夏休みになります。子どもたちが笑顔で元気に学校生活を送ることができましたのも、地域・保護者の皆様のご理解とご協力のお陰です。感謝申し上げます。夏休み中は、配付しました別紙「よい子の夏休み」をご確認の上、健康や安全に気を付けていただき、有意義な夏休みになりますよう、願っています。

*8月12日（水）～14日（金）は、学校閉庁日です。土・日・祝日と学校閉庁日は、市内全ての小中学校で、教職員の勤務はありません。ご了承ください。学校へのお問い合わせ等は、平日の8:00～16:20にお願いします。緊急を要する場合は、「休日等の緊急連絡用メールアドレス」にご一報くださるよう、お願いします。